

豪雨災害時における地域の取り組み (福岡県飯塚市片島地区の事例)

平成23年3月26日(土)
飯塚市地域安全推進隊
片島班事務局 今福 裕子

はじめに...

こんにちは
飯塚市地域安全推進隊片島班の今福です！



飯塚市の概況

飯塚市は、平成18年3月26日に旧飯塚市、穂波町、筑穂町、庄内町、穎田町の1市4町合併により(新)飯塚市として誕生



飯塚市は筑豊地域の中心都市

- 人口約13万人
- 立地条件良(福岡・北九州まで1時間圏)

筑豊地方石炭産業盛んであった。

石炭王(伊藤伝衛門邸)



嘉穂劇場



飯塚市の防災体制は4段階の体制

配 備 体 制	配 備 規 模
災 害 警 戒 準 備 室	第 1 配 備
災 害 警 戒 本 部	第 2 - A 配 備
	第 2 - B 配 備
災 害 対 策 本 部	第 3 配 備
	第 4 配 備

飯塚市における災害について

平成15年 7.19大水害



飯塚市中心部を襲った大水害(平成15年7月19日)

↓ テレビ報道等

- 浸水被害で壊滅状態
 - 嘉穂劇場やコスモスコモン浸水
 - 商店街等の浸水

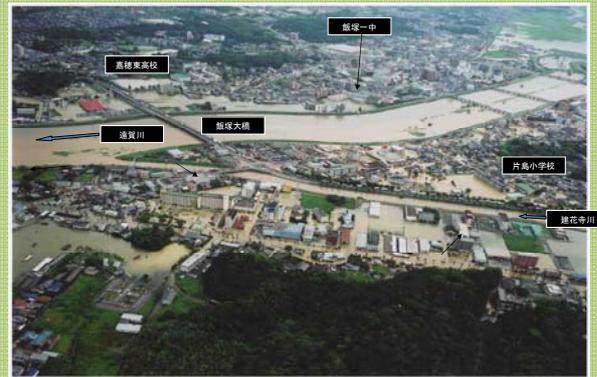
コスモスコモン・飯塚小学校付近



嘉穂劇場付近



飯塚第一中学校・片島小学校付近



飯塚消防署付近



片島地区住宅浸水



平成21年7月 中国・九州北部豪雨災害
(平成21年7月24日～26日)

道路冠水で渋滞する車両(国道201号二瀬付近)



道路上の濁流に流された車両(花瀬付近)



床上浸水地区でゴミ処理にあたる職員とボランティア(片島地区)



土石流で流出した道路(市道関の山烏尾線)



平成15年、平成21年の浸水被害状況

区分	床上浸水	床下浸水	避難者数
15年	500件	145件	316名(累計18日間)
21年	45件	21件	170名(累計4日間)

R200立体交差



片島地区における避難所運営について

片島地区における災害後の取り組みについて

片島地区浸水対策協議会

繰り返し要望

浸水被害の究明や今後の浸水対策

具体的には

- 河川改修や排水機場(ポンプ場)の整備
- 都市下水道の整備
- 国道200号線立体交差の遊水地プール整備
- 市の防災体制の強化

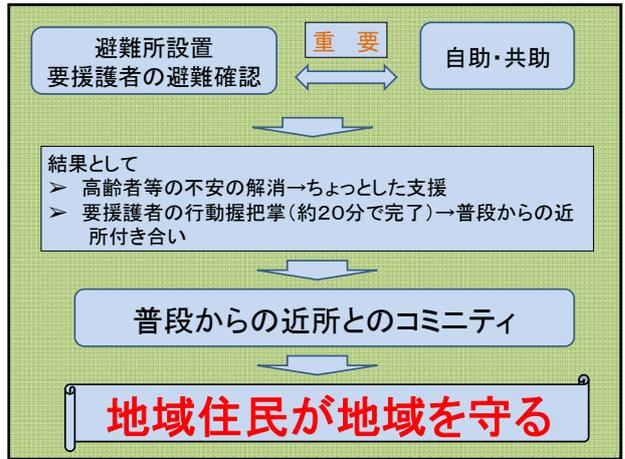
R200立体交差点浸透柵



姿川調整池



浸水災害における教訓



終わりに

